

■「追手前小学校西敷地土地利用検討部会」において使用した導入施設の比較検討表（平成23年11月開催 第5回検討部会資料）

別添1

街区の基本コンセプト	土佐の風土と文化創造発信拠点（新文化のインキュベーター・情報発信・産学官連携）				
該当する機能	芸術文化育成機能				
具休案	交流広場兼避難場所	よさこい会館	複合ミニシアター	小規模イベントホール	サテライトスタジオ
概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ イベント等の開催場所として隣接施設と一体的に利用。 ■ 通常は、市民の憩いの場として、また災害時には避難場所としても活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通年でよさこい祭りを観光客に楽しんでもらう場。 ■ よさこいの文化、歴史、魅力などを展示等により紹介。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 映像により、観光客向けによさこいを紹介する場。 ■ ミニシアターとしての活用に加え、市民のミニ集会、市民活動のハレの場、創造空間としても活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 祭りの時期以外にも、観光客によさこい演舞を楽しんでもらう場として活用。 ■ 市民の創作活動（ミニライブなど）のハレの場、創造空間としても活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中心市街地の情報発信機能を高めるために設けた小さなスタジオ。 ■ 放送風景を見せることで中心市街地への来街を誘うとともに、訪れる魅力の場になることを目指す。
ニーズ ・市民 ・商業者 ・観光客	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民：公園、子供の遊び場など、気軽に憩え交流できる場所はニーズがある。（H19中心市街地ニーズ調査自由意見より） ■ 商業者：人が多く集まり、商業街への回遊が期待できる施設はニーズが高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 商業者：観光客等が多く来場し、商店街への回遊が期待できる施設はニーズが高い。 ■ 観光客：祭りの時期以外でも、よさこいを楽しめる場所が欲しいとの声がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民：近年盛んな市民活動への支援の声は多い。 ■ 観光客：祭りの時期以外でも、よさこいを楽しめる場所が欲しいとの声がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民：近年盛んな市民活動に対する支援の声は多い。 ■ 観光客：祭りの時期以外でも、よさこいを楽しめる場所が欲しいとの声がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民：市民から訪れる気持ちを喚起するような分かりやすい中心市街地情報が求められている。 ■ 商業者：発信情報を受信した人が多く来場し、商店街への回遊が期待できる施設はニーズが高い。
評価	◎	○	◎	○	○
まちの魅力度 ・景観 ・歴史	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民が気軽に憩える場所ができることで、まちの魅力度向上につながる。 ■ イベントなど様々な用途に利用可能 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 観光客にとっては楽しめる場所が増えるので、まちの魅力度向上につながる。 ■ 高知の文化・特色を県内外に強くアピールできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民、観光客双方が楽しみ、利用できる団体・場所が増加するなど、まちの魅力度向上につながる。 ■ 様々な映像での情報発信や自主上映等の場と機会の創出など、文化度向上につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民、観光客双方が楽しみ、利用できる団体・場所が増加するなど、まちの魅力度向上につながる。 ■ 他の機能との組合せで幅広く活用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民や観光客の中心市街地情報の収集利便性が向上するので、まちの魅力度向上につながる。
評価	○	◎	◎	◎	○
中心市街地活性化への寄与 ・にぎわい ・観光客数増 ・歩行者通行量増 ・回遊性向上	<ul style="list-style-type: none"> ■ イベントなどによる来街者の増加により、にぎわい、観光客数増、歩行者通行量増、回遊性向上が見込める。 ■ 多用途利用ができるため、様々な層の方をターゲットにすることが可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 来街者、特に観光客の増加により、にぎわい、観光客数増、歩行者通行量増、回遊性向上が見込める。 ■ 全国的に知名度の高い「よさこい」を活用することで、通年の集客が見込める。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ミニシアターだけでは収容人数も小さく、活性化への大きな効果は見込めない。 ■ 活性化に向けては、よさこい会館、イベントホール等、他施設との連携した利用が重要。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小規模イベントホールだけでは収容人数も小さく、活性化への大きな効果は見込めない。 ■ 活性化に向けては、よさこい会館、複合ミニシアター等、他施設との連携した利用が重要。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ サテライトスタジオを目的とする来街は少なく、活性化への効果は限定的。 ■ インターネット等での既存情報発信もあり、活性化に向けては、スタジオで発信する情報の質が重要。
評価	◎	◎	△	△	△
経済性（コスト） ・イニシャルコスト [イ] ・ランニングコスト [ラ]	<ul style="list-style-type: none"> ■ [イ]：安い ■ [ラ]：安い 	<ul style="list-style-type: none"> ■ [イ]：箱モノをつくるので高い ■ [ラ]：高い 	<ul style="list-style-type: none"> ■ [イ]：箱モノをつくるので高い ■ [ラ]：やや高い 	<ul style="list-style-type: none"> ■ [イ]：箱モノをつくるので高い ■ [ラ]：やや高い 	<ul style="list-style-type: none"> ■ [イ]：やや安い ■ [ラ]：やや安い
評価	◎	△	△	△	○
経済性（効果） ・経済波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設単体ではペイできないが、周辺の商店街等に波及効果が見込まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設単体ではペイできないが、周辺の商店街等に波及効果が見込まれる。 ■ 県外観光客の入り込み増や宿泊増につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設単体ではペイできない。また、周辺への経済波及効果もあまり見込めない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設単体ではペイできない。また、周辺への経済波及効果もあまり見込めない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設単体ではペイできないが、周辺の商店街等に波及効果が見込まれる。 ■ イベントや商店街と連携することにより効果を生むことができる。
評価	○	○	△	△	○
新規性 ・市内既存施設との棲み分け（重複の有無）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地区周辺には公園等も多いが、誰もが気軽に利用できる広場が少ないため棲み分けは可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 駅前にある高知情報発信館「とさてらす」とは異なり、よさこいに特化することで棲み分けを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 駅前にある高知情報発信館「とさてらす」とは異なり、よさこいに特化することや市民が利用できる点で棲み分けを図る。また、単館系のミニシアターとしての活用も可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県民文化ホールなど、既存施設は大規模なものも多く、市民が気軽に使える規模のものは少ないため、棲み分けは可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高知市内にサテライトスタジオは現在存在しないので、既存施設と競合しない。
評価	◎	○	○	◎	◎
まちづくりの継続性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 憩いの場としての継続性がある。 ■ イベント等の開催場所としても、地元の盛り上がりによっては継続性が期待される。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ よさこい祭りが開催される限り、一定の継続性がある。 ■ 展示内容の更新やイベント等の開催状況によっては、リピーターが少なくなり、継続性は限定的となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ よさこい祭りの映像の他、市民に提供可能なソフトによって、集客力は大きな影響を受けるため、継続性は限定的となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利用用途が広く、他の機能と連携・併用することで、効果的な運用が可能であることから継続性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 放送をはじめ、スタジオから発信する情報等によって、集客力は大きな影響を受けるため、継続性は限定的となる。
評価	◎	○	△	○	△
総合評価	A	B	C	C	C

土佐の風土と文化創造発信拠点（新文化のインキュベート・情報発信・産学官連携）

芸術文化育成機能	市民窓口センター機能・福祉機能		
メディアセンター	子育て支援施設	総合窓口サービス	まち歩き 観光拠点センター
<p>■コンピュータやマルチメディア機器の利用によって、自由に情報のやり取りができるよう支援する施設。</p> <p>■スタジオなどの活動空間、シアターなどの表現空間を提供することで、情報収集、蓄積、編集、発信できる場所。</p>	<p>■安心して子育てができる拠点として、日・祝日の保育はもとより、育児不安への相談窓口、子育てに関する情報提供、子育て家族の交流の場。</p> <p>■働く女性を支援するため、平日は延長保育時間の拡充も実施。</p>	<p>■市民サービス全般についての相談（専門的なサービスを提供するのではなくよろず相談）を受けるとともに、相談に対して産学官民、様々な入り口（窓口）を紹介する。</p>	<p>■まち歩きをする観光客向けの案内拠点センターとして活用。観光地案内やモデルコースの紹介を行うほか、観光ボランティアの拠点としての役割も果たす場所。</p>
<p>■市民：メディアへの感心は高い。</p> <p>■事業者：メディアセンターと連携した事業者による新たな情報発信へのつながりも期待される。</p>	<p>■市民：近年、子育て支援に対する要望は大きい。</p> <p>■事業者：商工会議所より、子育て支援に関する要望書も提出されている。（H23.1）</p>	<p>■市民：わかりやすいワンストップ相談窓口への要望は大きい。（土佐経済同友会からも提言あり）</p>	<p>■観光客：現在、市内の主要な観光案内場所は、駅前の「とさてらす」に限られているため、中心市街地内の別の場所にもあると分かり易い。</p>
○	○	○	◎
<p>■市民、観光客双方が楽しみ、幅広い層が利用できるため、まちの魅力向上につながる。</p>	<p>■市民の利便性が向上するので、まちの魅力向上につながる。</p>	<p>■市民の利便性が向上するので、まちの魅力向上につながる。</p>	<p>■観光客のまち歩きの観光拠点となることから、まちの魅力向上につながる。</p>
◎	○	○	◎
<p>■メディアセンターだけでは集客人数が限られるため、活性化への大きな効果は見込めない。</p> <p>■活性化に向けては、よさこい会館、複合ミニシアター等、他施設との連携した利用が重要。</p>	<p>■子ども連れの方や共働き世帯が中心市街地を利用する理由ができるともに、利用しやすくなることで、歩行者通行量増、回遊性向上が見込める。</p> <p>■子どもを預けられることで、中心市街地での滞在時間の延長が見込まれる。</p>	<p>■市民の利便性は高まるが、相談ごとがあれば利用する場所であり、中心市街地のにぎわい創出まで至らない可能性が高い。</p> <p>■ワンストップサービスに向けては、子育て支援センター、行政との連携が重要。</p>	<p>■観光客のまち歩き、回遊が促進されるため、にぎわい、観光客増、歩行者通行量増、回遊性向上が見込める。</p>
△	○	△	◎
<p>■ [イ]：箱モノをつくるので高い</p> <p>■ [ラ]：やや高い</p>	<p>■ [イ]：やや高い</p> <p>■ [ラ]：やや高い</p>	<p>■ [イ]：やや安い</p> <p>■ [ラ]：やや高い</p>	<p>■ [イ]：やや高い</p> <p>■ [ラ]：やや高い</p>
△	△	○	△
<p>■施設単体ではペイできないが、周辺の商店街等に波及効果が見込まれる。</p>	<p>■施設単体ではペイできない。また、周辺への経済波及効果もあまり見込めない。</p>	<p>■施設単体ではペイできない。周辺への経済波及効果もあまり見込めない。</p>	<p>■施設単体ではペイできないが、周辺の商店街等に波及効果が見込まれる。</p>
○	△	△	○
<p>■メディア関連機能を集めたものは現在存在しないので、既存施設と競合しない。</p>	<p>■中心市街地内に、子育て支援施設はないため、棲み分けは可能。</p> <p>■子育て関連の講座やイベントなどと連携</p>	<p>■ワンストップサービス窓口的なものは現在存在しないので、既存施設と競合しない。</p>	<p>■駅前にある高知情報発信館「とさてらす」と施設内容は類似する。これら施設と連携を強化し、相乗効果を狙うことは可能。</p>
◎	◎	◎	△
<p>■暮らしの中でメディアの重要性は増しており、一定の継続性がある。</p> <p>■展示内容の更新や提供されるソフトによっては、リピーターが少なくなり、継続性は限定的となる。</p>	<p>■子育て支援に関する市民等のニーズは強く、今後も拡大が見込まれる状況であり、継続性もある。</p>	<p>■わかりやすいワンストップ相談窓口である限り、市民等のニーズは強く、継続性がある。</p>	<p>■高知を訪れる観光客がいる限り、ニーズもあり続けるため、継続性がある。</p>
○	◎	◎	◎
C	B	C	B